

さあ、それでは早速トレーニングです。地道に訓練することで、英語の持つトラップにはまらないようになりましょう。

第1節

音（母音・子音）

まずは日本語にはない母音・子音を集中的に学びます。あくまでも日本語の発音とは違うんだ、と認識しながら、特にカッコ内の単語を注意して聞いてください。

●母音 1…音を聴いて、空欄に書き入れてみよう

😊 TRACK01

1	æ	Oh, I've left my ().
2	ʌ	(), er...I think it's wrong.
3	ɑ	I had my hair ().
4	ɛ	She is talking () today's plan.
5	ɑ:r	Let's have a ().
6	ɛ:r	I got ().

以上、日本語でいうところの「あ」に近い英語の母音です。

1. [bæʔ] という発音。「ベアッ」という感じで、口は「エ」に近く、「エ」と「ア」の間のように、少し上げさに発音します。
2. [ʌ] という発音。口をどちらかという縦に開いて、寒い時に手に息を吹きかけるように優しく発音します。
3. 日本語の「あ」に最も近い音で、二重母音（母音が2つつながったもの）の最初の方として良く使われます。
4. 口をかるうじて開けている、という感じで、曖昧な音です。

5. 3に [r] がついた音です。

6. 4に [r] がつきます。ジャイアント馬場のこもった「ポー」を参考に。

いずれにせよ、3 以外は全て日本語の「ア」とは全く違うことに気をつけてください！

(正解)

1. bat (ああ、バットを忘れてしまった)
2. But (でも…私は間違ってると思うけど)
3. cut (私は髪を切ってもらった)
4. about (彼女は今日の計画について話している)
5. party (パーティーしましょう！)
6. hurt (怪我をした)

●母音 2…音を聴いて、空欄に書き入れてみよう

😊 TRACK02

1	i	I'll show you the ().
2	i:	This is the () expensive car.

さて、今度は日本語の「い」に近い音を学びます。

1. 非常に重要です。英語ができる、と豪語する人でも、これを「い」と発音する人の何と多いことか！これや give などは、「い」ではなくて、「い」と「え」の中間の音を出します。非常に微妙ですが CD を良く聞いて、何度も真似してみてください。
2. もう今はやる人が少なくなったと思いますが、昔は小学生くらいの子が嫌いな子に対して「い〜だ！」とって、口を思いっきり“い”の字にしたものです。まさにこれです。

Translated by ゼビア・ベンスキー

さ～て、怒涛のリスニング問題はうまく攻略できましたか？
最後に、総仕上げとして、英語落語をリスニングしていただきます。
お題目は、桂枝雀さんが好んで舞台にかけた「時うどん」でございます。
次ページ以降にスクリプトと日本語訳をつけたので、参考になさってください。
それでは、豊穡な落語の世界へ、どうぞ！



When it comes to [Japanese] street vendors, each one of them has their own signature call. The bamboo pole vendor goes: “baaaaambooooo-bamboo poles, *sa-obhhhhhh-da-kei*” drawing out a sound just as long as a bamboo pole, you see. Now, If the vendor went something like: “bamboo poles-poles” in a nervous voice, this just wouldn’t be good for business.

A street vendor’s call reflects the seasons. Goldfish vendors are a thing of summer, for example. “Goooooldfishies-*keeeeeeeen-gyob!*” It just makes you think: “Ahhh, summer’s here.”

And then, as you know, the representative street vendor’s call in winter is that of the noodle vendor: “Noooooooooodles-*oo-dobbbbbbhnn-ya!*”

Kihachi: Hey Seiroku, that was fun!

Seiroku: Sure was, but I’d rather go somewhere I can get in for free...

Kihachi: Let’s go again sometime.

Seiroku: Wow, I’m hungry. You wanna get something to eat?

Kihachi: Yeah, let’s eat something. Let’s eat. I’m really starving!

Seiroku: You got money?

Kihachi: Do I have money? ... Look what came out of my

¹ This script is based on a recording of Katsura Shijaku’s performance of “*Toku-don*.” It has been slightly edited for content and certain puns have been adapted into English.